

平成24年度 第1回通常総会開催される

新会長に 金谷 茂 氏

(盛岡・厨川小P)

平成24年度の第1回通常総会が6月10日(日)13時からサンセール盛岡で開催され、正会員である県内33市町村より出席19名、委任状0名、書面表決書提出14名の出席を得て、平成23年度事業・決算報告やその他の案件審議がなされた。

米澤慎悦会長は

挨拶で「子どもたちを取り巻く様々な問題を解決するため、親同士が集い、情報を共有し、学校や地域と連携をとり、信頼関係を強くすることが重要。今年度は一般社団法人への移行、共済事業の開始と新たな第一歩を踏み出す年になる。災害支援も情報を収集し、各方面と連携を取りながら引き続き行っていくことが大切である。私たちPTA役員がしっかりとしたいの思いを持ち、子どもたちの笑顔づくりのためリーダーシップを発揮することが求められている。」と述べ、24年度の活動方針並びに事業見通しを述べた。



続いて岩手県教育委員会菅野洋樹教育長、岩手県市町村教育委員会協議会川村登会長、岩手県教職員組合豊巻浩也中央執行委員長が

ら祝辞を頂いた。

議事では議長に久慈市PTA連合会会長の野場秀輝氏を選出し、第1号議案平成23年度事業報告、第2号議案23年度収支決算が承認された後、第3号議案平成24年度役員選出に関する件が館澤良光役員選考委員長の報告どおりに決定された。なお平成24年度事業計画並びに予算は、3月の通常総会において承認されている。

平成23年度決算のあらまし

I 事業活動収支の部		単位:円
1. 事業活動収入		
基本財産運用収入	750,000	
特定資産運用収入	341,561	
世帯割会費収入(90円)	7,436,610	
児童生徒数割会費収入(800円)	75,634,400	
補助金等収入	0	
寄付金収入	0	
雑収入	91,662	
事業活動収入計	84,254,233	
2. 事業活動支出		
事業費支出	96,376,540	
管理費支出	8,333,647	
他会計への繰入金支出	0	
事業活動支出計	104,710,187	
事業活動収支差額	△20,455,954	
II 投資活動収支の部		
1. 投資活動収入		
特定資産取崩収入	32,835,266	
投資活動収入計	32,835,266	
2. 投資活動支出		
基本財産取得支出	0	
特定資産取得支出	20,842,382	
固定資産取得支出	0	
投資活動支出計	20,842,382	
投資活動収支差額	11,992,884	
III 財務活動収支の部		
財務活動収入計	0	
財務活動支出計	0	
財務活動収支差額	0	
当期収支差額	△8,463,070	
前期繰越収支差額	100,630,609	
次期繰越収支差額	92,167,539	

(注) 収支予算書は公益法人会計における3区分の様式により作成
※詳細は単位PTA事務局に送付してある平成24年度第1回通常総会議案書をご参照ください。

子どもたちが心豊かに育つ環境づくり



岩手県PTA連合会
会長 金谷 茂

今でも夢であつてほしいと思うような震災から一年以上が経ちました。復興元年として様々な取り組みが求められておりますが、しかしいまだ復興計画を示すことのできない被災地も多く、子どもたちの生活環境や、学習環境の改善が進まないことに心を痛めています。一日も早い復興を切に願いますとともに、被災地支援を通して会員の皆さんに深く感謝申し上げます。

今、社会規範の低下による信じがたい事件や事故が子どもたちの身の回りに溢れています。ネットから発信される様々な有害情報も子どもたちの心身に与える影響は計り知れず、さらにはいじめや、コミュニケーション不足によるトラブルにどのように立ち向かっていくのか、まさに親の力が試される時ではないでしょうか。家庭の教育力向上に向け、親と子の信頼関係をどのように高めていくのかも、大きな課題です。この現状を打開するためには、私たち親同士がまず顔を合わせ、話し、コミュニケーションを取り、学校、地域としっかり連携し、それぞれの役割を確認しあいながら、子どもたちが夢や希望を持って心豊かに育つ環境を創っていくことが大切だと考えています。

今年度、一般社団法人として生まれ変わり、未来を創造する新たな岩手県PTA連合会として、「教育の原点は家庭にあり、子どもの教育の土台は家庭教育にある」という言葉をしっかりと念頭に置き、家庭、学校、地域、行政や関係団体との連携を深め、今年度の事業を推進してまいります。